

保管用

屋内専用

# G型受信機 設定説明書

お買い上げありがとうございます。  
正しく設定していただくため、必ずお読みください。  
また、この説明書は大切に保管してください。

壁掛型 品番：NBG605AEA□□（□□は回線数）

**NDC** 日本ドライケミカル株式会社

# ご使用前に

---

 注意

- 受信機の扉の開閉にはご注意ください。90°以上、扉を開けると扉の変形や他の物品を破損するおそれがあります。

- 設定前に必ずお読みいただき、付属の設定用紙に必要事項を記入してください。
- 設定作業は「消防設備士(甲種第4類)」の資格が必要です。有資格者以外の方は設定作業をしないでください。
- 必ず、この設定説明書を参考に設定作業をしてください。
- 一度、設定すれば、停電になっても設定内容は消えません。出荷時は設定項目一覧表(3~8ページ)のように設定されています。設定内容を変更、消去するときは設定・変更方法の項目を参照してください。また操作中に電源が切れると、設定されませんので最初からやり直してください。
- 受信機の連動データなどの機能設定(ソフト設定)内容の記録は施工責任者が保管してください。

# もくじ

ご使用前に	1
1. 設定項目一覧表	3～8
2. ソフト設定の開始方法／終了方法	9
3. ソフト設定モード時の操作表示部	10
4. ソフト設定モードの構成	11
5. 回線種別設定	13～14
6. 代表移信設定	15～16
7. オプションスイッチ設定	17～18
8. 音声設定	19
9. 時刻設定	20
10. 部屋番号メッセージ設定	21～22
11. 回線別移信設定	23
12. 回線別移信停止設定	24
13. 警報音響設定	25
14. 副受信機音響設定	26
15. 代表移信の有効／無効設定	27
16. 遅延開始音響設定	28
17. 移信用リレーユニット追加登録設定	29～30
18. 設定内容の初期化	31
19. 設定データSD読み込み	32
20. 通常監視中にソフト設定内容を確認する方法	33～34
21. 通常監視中に設定データをSDカードに書き出す方法	35

# 1. 設定項目一覧表

設定を行う前にチェック欄に✓を記入して確認してください。

チェック	設定項目	設定内容
必ず設定 <input type="checkbox"/>	回線種別設定 カイセン シュヘツ N <input type="button" value="基本設定"/>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 諸警報(小窓)回線(Nn-NC)の種別を回線ごとに設定します。</li> </ul>
<input type="checkbox"/>	代表移信設定 タイヒョウ イシン Fa イシン <input type="button" value="基本設定"/>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 代表移信(GFa1-GFb1-GFc1、GFa2-GFb2-GFc2、GFa3-GFc3、GFa4-GFb4-GFc4、GFa5-GFc5)を出力するための条件を設定します。(複数の条件の設定が可能です。)</li> </ul>
<input type="checkbox"/>	オプションスイッチ設定 OPスイッチ 1-5 <input type="button" value="基本設定"/>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● オプションスイッチ(OP1~5)による代表移信(GFa1-GFb1-GFc1、GFa2-GFb2-GFc2、GFa3-GFc3、GFa4-GFb4-GFc4、GFa5-GFc5)の制御方法を設定します。</li> </ul>
<input type="checkbox"/>	音声設定 ケイホウ オンセイ <input type="button" value="基本設定"/>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ガスもれ発生、トラブル発生時に鳴動させる音声を設定します。</li> </ul>
必ず設定 <input type="checkbox"/>	時刻設定 シゴク セツテイ <input type="button" value="基本設定"/>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 現在時刻設定：現在の日付、時刻を設定します。</li> <li>● 定時試験開始時刻設定：定時試験を開始する時刻を設定します。</li> </ul>

設定可能な内容	出荷時設定	備考	参照ページ
<p>■諸警報(小窓)回線</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●「ケイホウ」 : 警報(自己保持なし)</li> <li>●「トラブ」 : 外部トラブル</li> </ul>	<p>諸警報(小窓)回線 :</p> <p>「ケイホウ」(警報(自己保持なし))</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●この設定を「外部トラブル」に設定した回線は、回線別移信設定、警報音響設定、副受信機音響設定が行えません。</li> </ul>	13~14
<p>■設定可能な条件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●「ガスハツセイ」 : ガスもれ代表</li> <li>●「ガスコショウ」 : ガス漏れ検知器故障代表</li> <li>●「ケイホウ」 : 警報代表</li> <li>●「トラブ」 : トラブル代表</li> <li>●「インテイシSW」 : 移信停止スイッチ</li> <li>●「SWチユイ」 : スイッチ注意灯</li> <li>●「インテイムコウ」 : 移信停止無効</li> </ul> <p>■設定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●「ON」 : 出力する</li> <li>●「OFF」 : 出力しない</li> </ul>	<p>GFa1~GFa4</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ガスもれ代表 : 「ON」 (出力する)</li> <li>●その他 : 「OFF」 (出力しない)</li> </ul> <p>GFa5</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ガス漏れ検知器故障代表 : 「ON」 (出力する)</li> <li>●その他 : 「OFF」 (出力しない)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●1つのGFa端子に対して複数の条件を設定することができます。</li> <li>●移信停止スイッチ、スイッチ注意灯をONに設定した場合は、そのGFaは移信停止スイッチを操作しても停止しません。</li> <li>●この設定にて「ガスもれ代表」「警報代表」「トラブル代表」をONに設定した場合でも、代表移信の有効/無効設定にてOFFに設定した回線の発報の場合は代表移信出力しません。</li> <li>●「インテイムコウ」設定時は、「移信停止スイッチ」操作で代表移信出力の停止は行いません。</li> </ul>	15~16
<ul style="list-style-type: none"> <li>●「ミショウ」 : 未使用(使用しない)</li> <li>●「レントウテイシ」 : 連動停止</li> <li>●「ONセキギョウ」 : ON制御</li> </ul>	<p>全オプションスイッチ :</p> <p>「ミショウ」(未使用(使用しない))</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各オプションスイッチで制御できる代表移信出力は以下の通りです。(1つのオプションスイッチで複数の代表移信出力を制御することはできません。)</li> <li>オプションスイッチ1(OP1) : GFa1-GFb1-GFc1</li> <li>オプションスイッチ2(OP2) : GFa2-GFb2-GFc2</li> <li>オプションスイッチ3(OP3) : GFa3-GFc3</li> <li>オプションスイッチ4(OP4) : GFa4-GFb4-GFc4</li> <li>オプションスイッチ5(OP5) : GFa5-GFc5</li> </ul>	17~18
<ul style="list-style-type: none"> <li>●「アリ」 : 警報音+ガイダンス音声</li> <li>●「ナシ」 : 警報音のみ</li> </ul>	<p>「アリ」(警報音+ガイダンス音声)</p>	<p>—————</p>	19
<p>■現在時刻設定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●「年/月/日 時:分」</li> </ul> <p>■定時試験開始時刻設定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●「時:分」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●現在時刻設定 : 「不定」</li> <li>●定時試験開始時刻 : 「11:00」</li> </ul>	<p>—————</p>	20

設定を行う前にチェック欄に✓を記入して確認してください。

チェック	設定項目	設定内容
<input type="checkbox"/>	設定データSD読み込み <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;">             セッテイ SD ヨミコミ ▲              SD → シュシンキ ▼           </div> <div style="text-align: right; margin-top: 5px;"> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">基本設定</span> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● パソコン上の専用ツール (FP2TG (ver4以降)) で作成し、SDカードに出力した設定データを受信機に読み込みます。</li> </ul>
<input type="checkbox"/>	部屋番号メッセージ設定 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;">             ヘヤハンコウ メッセージ ▲              ▼           </div> <div style="text-align: right; margin-top: 5px;"> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">詳細設定</span> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ガスもれ発生時に液晶表示部に表示させる部屋番号等のメッセージをガスもれ回線 (GLn-GC) ごとに設定します。</li> </ul>
<input type="checkbox"/>	回線別移信設定 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;">             イシン レントウ ▲              GL, N → I ▼           </div> <div style="text-align: right; margin-top: 5px;"> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">詳細設定</span> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ガスもれ回線 (GLn-GC)、諸警報 (小窓) 回線 (Nn-NC) 作動時に連動出力する回線別移信 (In-IC) を回線ごとに設定します。</li> </ul>
<input type="checkbox"/>	回線別移信停止設定 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;">             レントウ テイシ ▲              イシンUT ▼           </div> <div style="text-align: right; margin-top: 5px;"> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">詳細設定</span> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 回線別移信 (In-IC) を停止するスイッチの設定をします。</li> </ul>
<input type="checkbox"/>	警報音響設定 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;">             オンキョウ ▲              ケイホウ カイセン ▼           </div> <div style="text-align: right; margin-top: 5px;"> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">詳細設定</span> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 警報回線 (Nn-NC) 作動時の音響「鳴動する」/「鳴動しない」を回線ごとに設定します。</li> </ul>

設定可能な内容	出荷時設定	備考	参照ページ
			32
<p>■設定元 ※***は回線番号</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●「GL***」:ガスもれ回線</li> </ul> <p>■文字数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●7文字</li> </ul> <p>■文字内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●アルファベット(A~Z)、数字(0~9)「-」「号」「_」(空白)</li> </ul>	未設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ガスもれ回線に対して、部屋番号メッセージ設定を行えます。</li> <li>●先頭に「-」を入力し、数字を入力すると拡大表示設定になります。</li> </ul>	21~22
<p>■連動元 ※*は回線番号</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●「GL***」:ガスもれ回線(GLn)</li> <li>●「N*」:諸警報(小窓)回線(Nn)</li> </ul> <p>■連動先 ※*は回線番号</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●「I***」:回線別移信回線(In)</li> </ul> <p>■設定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●「ON」:出力する</li> <li>●「OFF」:出力しない</li> </ul>	<p>ガスもれ回線と回線別移信の1対1連動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●GL1:I1のみ「ON」</li> <li>●GL2:I2のみ「ON」</li> <li>●GL3:I3のみ「ON」</li> </ul> <p>※諸警報(小窓)回線はすべて「OFF」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●1つの連動元回線に設定できる連動先の数は、本設定で最大100までです。</li> <li>●諸警報(小窓)の回線(Nn)の種別が「外部トラブル」に設定されている場合は、この設定は行えません。</li> </ul>	23
<ul style="list-style-type: none"> <li>●「イシイ スイッチ」:移信停止スイッチ</li> <li>●「OP1 スイッチ」:オプションスイッチ1</li> <li>●「OP2 スイッチ」:オプションスイッチ2</li> <li>●「OP3 スイッチ」:オプションスイッチ3</li> <li>●「OP4 スイッチ」:オプションスイッチ4</li> <li>●「OP5 スイッチ」:オプションスイッチ5</li> </ul>	「イシイ スイッチ」(移信停止スイッチ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●いずれか1つのスイッチを回線別移信の停止スイッチに設定できます。</li> <li>●この設定で回線別移信の停止スイッチに設定した場合でもスイッチ本来の機能は働きます。</li> <li>●回線別移信のコモン端子について、IC以外(IC0、IC1~)を使用する場合は、この設定で設定したスイッチで回線別移信(In)は停止しません。</li> </ul>	24
<ul style="list-style-type: none"> <li>●「ON」:鳴動する</li> <li>●「OFF」:鳴動しない</li> </ul>	全回線:「ON」(鳴動する)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「警報」に設定した諸警報(小窓)回線にのみ設定できます。</li> </ul>	25

設定を行う前にチェック欄に✓を記入して確認してください。

チェック	設定項目	設定内容
<input type="checkbox"/>	副受信機音響設定 フクシユ オンキョウ ▲ GL, N ▼ 詳細設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ガスもれ回線 (GLn-GC)、諸警報 (小窓) (Nn-NC) の作動時の副受信機音響出力 (GIB+-GI-) 「出力する」/「出力しない」を回線ごとに設定します。</li> </ul>
<input type="checkbox"/>	代表移信の有効/無効設定 タイヒョウイシン ▲ GL, N ▼ 詳細設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ガスもれ回線 (GLn-GC)、諸警報 (小窓) (Nn-NC) の作動について代表移信 (GFan-GFbn-GFcn) の出力要因として「有効にする」/「無効にする」を回線ごとに設定します。</li> </ul>
<input type="checkbox"/>	遅延開始音響設定 チエン カイシ オンキョウ ▲ ▼ 詳細設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 遅延開始時の音響「鳴動する」/「鳴動しない」を設定します。</li> </ul>
<input type="checkbox"/>	移信用リレーユニット追加登録設定 イシンUT ▲ ツイカ トウロク ▼ 詳細設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 受信機に取り付けた移信用リレーユニットを自動で検索し、追加登録します。</li> </ul>
——	設定終了 セツテイ シュウリョウ ▲ シッコウテ END ▼ 基本設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 設定内容を保存して受信機が起動します。</li> </ul> <p> 注 この操作を行わないと設定データは書き変わりません。</p>
——	設定内容の初期化 リセツ ▲ ▼ 詳細設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 機能設定 (ソフト設定) の内容を出荷時の状態に戻します。</li> </ul>



## 設定項目一覧表

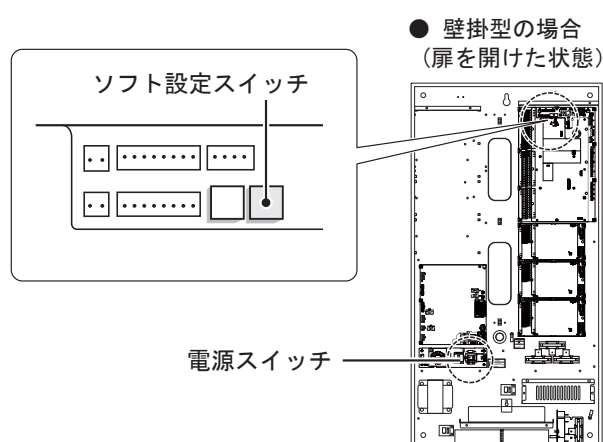
設定可能な内容	出荷時設定	備考	参照ページ
<p>■連動元 ※ *は回線番号</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●「GL***」: ガスもれ回線 (GLn)</li> <li>●「N*」 : 諸警報 (小窓) 回線 (Nn)</li> </ul> <p>■設定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●「ON」 : 出力する</li> <li>●「OFF」 : 出力しない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ガスもれ回線 (GLn) 全回線: 「ON」 (出力する)</li> <li>●諸警報 (小窓) 回線 (Nn) 全回線: 「OFF」 (出力しない)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●諸警報 (小窓) 回線の種別が「外部トラブル」に設定されている場合、この設定は行えません。</li> </ul>	26
<ul style="list-style-type: none"> <li>●「アリ」: 代表移信有効</li> <li>●「ナシ」: 代表移信無効</li> </ul>	全回線: 「アリ」 (代表移信有効)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●代表移信設定にて「ガスもれ代表」「警報代表」「トラブル代表」をONに設定した場合でも、この設定でOFF (無効) に設定した回線の作動による場合は出力しません。(代表移信設定を参照)</li> </ul>	27
<ul style="list-style-type: none"> <li>●「ON」 : 鳴動する</li> <li>●「OFF」 : 鳴動しない</li> </ul>	「OFF」 (鳴動しない)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「プー」が1回鳴ります。</li> </ul>	28
<ul style="list-style-type: none"> <li>●追加した (接続されている) ユニットの登録</li> </ul>	「ナシ」 (追加ユニットなし)	—————	29~30
—————	—————	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「戻る」ボタンを数回押すと表示されます。</li> </ul>	—————
—————	—————	<ul style="list-style-type: none"> <li>●設定終了の手順を行わないと、初期化されたデータの保存はされません。</li> </ul>	31

## 2. ソフト設定の開始方法／終了方法

### 設定前の手順

- 1 設定用紙(付属)に必要事項を記入する。
- 2 ソフト設定モード開始操作を行う。

扉を開けて、電池接続ケーブルを抜いて、電源スイッチを「切」にした状態から受信機内部のソフト設定スイッチを押しながら電源投入することでソフト設定モードが開始します。



### ■ソフト設定モードの表示状態

交流電源灯	交流電源ON時	点滅
	交流電源OFF時	消灯
警戒中灯		点滅
トラブル灯		点滅
スイッチ注意灯		点滅

### 設定後の手順

液晶表示部にて 

セッテイ シュウリョウ	▲
シ' ッコウテ' END	▼

 を選択し実行スイッチを押し、すべての設定内容を保存します。保存終了時、登録完了音響(ピッピッピッ)が鳴り、受信機が再起動します。



● この操作を行わないと、設定データは書き変わりません。

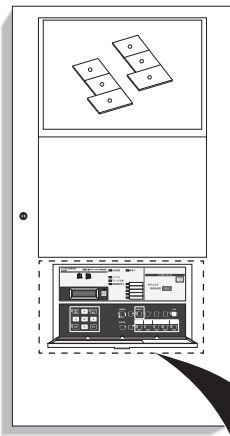
● 液晶表示部に 

セッテイ シュウリョウ	▲
シ' ッコウテ' END	▼

 を表示させるには、「4. ソフト設定モード構成」(11ページ)を参照してください。

# 3. ソフト設定モード時の操作表示部

● 壁掛型の場合



■ ソフト設定モードの表示状態

交流電源灯	交流電源ON時	点滅
	交流電源OFF時	消灯
警戒中灯		点滅
トラブル灯		点滅
スイッチ注意灯		点滅

● ソフト設定モード時に有効なスイッチ

選択スイッチ、実行スイッチ、  
戻るスイッチ、文字入力スイッチ

交流電源灯  
トラブル灯  
スイッチ注意灯  
液晶表示部

ガス漏れ警報設備 NDC 日本ドライケミカル株式会社

交流電源 警戒中  
ガス漏れ  
トラブル  
スイッチ注意  
音響強制停止

警戒中灯

ガス漏れてない時  
音を止める 受信機音響 停止

遅延解除 移行停止 点検  
遅延中 1 2 3 4 5  
電池試験 S Z OP1 OP2 OP3 OP4 OP5

選択スイッチ  
実行スイッチ  
戻るスイッチ

文字入力スイッチ  
「A-I」「J-R」「1」「2」「3」「4」「5」  
「S-Z」「-」「6」「7」「8」「9」「0」

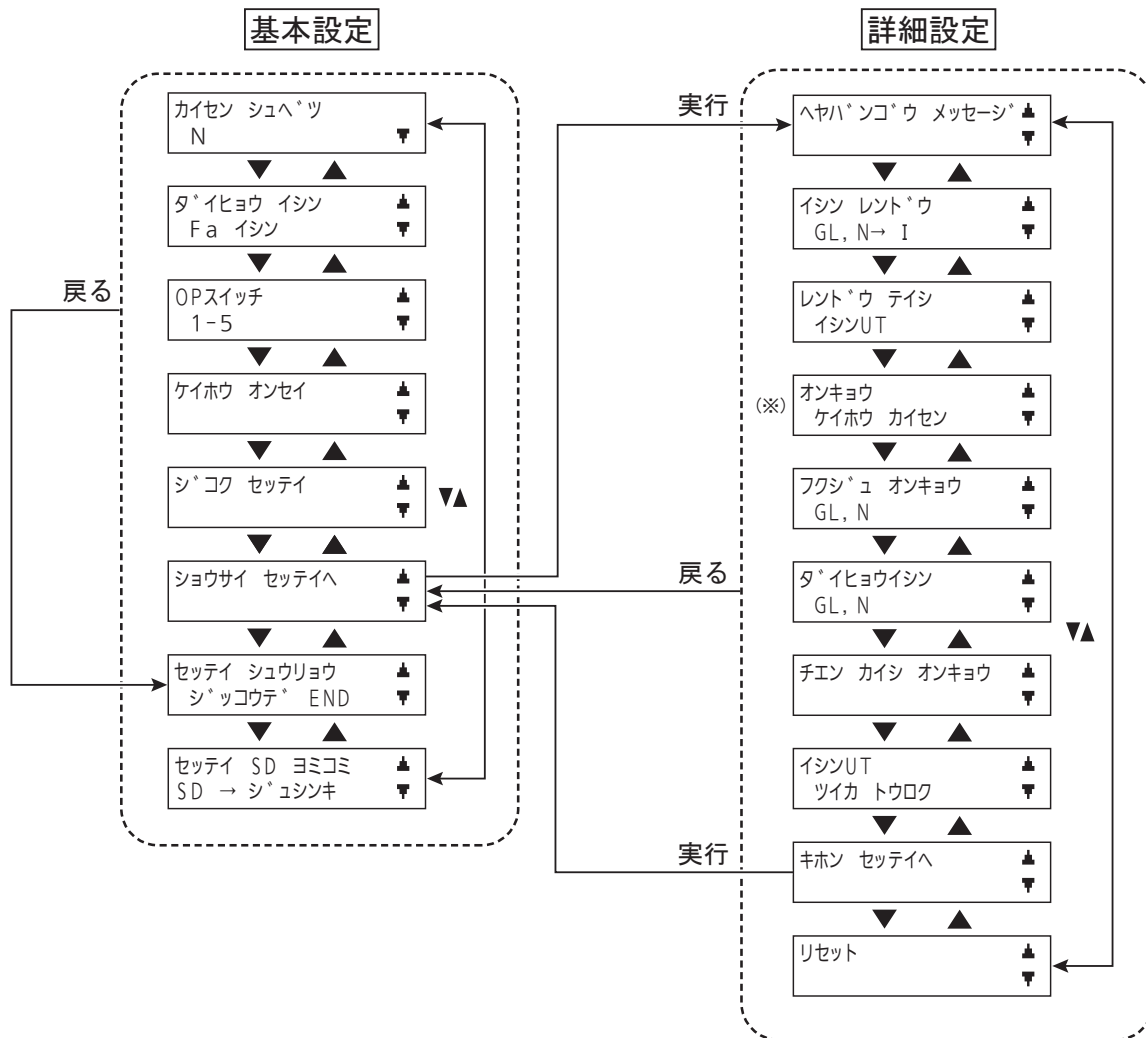
**設定操作について**

- : 選択スイッチ  
設定項目や設定内容を切り替えます。  
※ 選択中の項目は、[ ] で強調されます。
- : 実行スイッチ  
選択内容を確定します。
- : 戻るスイッチ  
1つ前の設定項目や設定画面に戻ります。

# 4. ソフト設定モードの構成

■ソフト設定モードは下図のようなメニュー構成になっています。

- 選択スイッチ(▼▲)を押すことで、設定項目を選択することができます。
- 設定したい項目を選択後、実行スイッチを押すことで、各設定画面へ遷移します。



※ 回線種別設定において「警報」に設定されている諸警報(小窓)回線が1回線もないときは、自動的に表示されなくなります。



# 5. 回線種別設定

■ 諸警報 (小窓) 回線 (Nn-NC) の種別を回線ごとに設定します。



回線種別を変更すると、下記のように関連する設定項目が出荷設定に戻る場合がありますので、必ず、一番初めにこの回線種別設定を行ってください。  
 代表移信設定、回線別移信設定、警報音響設定、副受信機音響設定において選択できなくなった回線や種別の設定が出荷時の状態に戻ります。  
 (例) 代表移信設定：回線種別が「警報」の回線がなくなった時、各代表移信の警報代表がOFFに戻ります。

## 設定・変更方法

- 設定可能な内容：「回線種別一覧表 (14ページ)」を参照してください。
- 出荷時設定：諸警報 (小窓) 回線 (Nn-NC)：ケイホウ (警報 (自己保持なし))

● 下記は設定例を示します。

設定前の準備をする (9ページ参照)



項目	操作方法	液晶表示部の表示
設定項目選択	① 「選択スイッチ (▼▲)」を押し、液晶表示部を回線種別設定に合わせて「実行スイッチ」を押しします。	
回線番号選択	② 「選択スイッチ (▼▲)」を押し、設定する回線番号に合わせて「実行スイッチ」を押しします。	回線1の種別を変更する場合 
他の回線の種別を変更する場合 回線種別登録	③ 「選択スイッチ (▼▲)」を押し、設定したい種別に合わせて「実行スイッチ」を押し、回線種別を登録します。	種別を「外部トラブル」に変更する場合 
設定完了	④ 「戻るスイッチ」を押しします。	

他の設定項目の設定を行う場合

- 「選択スイッチ (▼▲)」を押し、次に設定する設定項目を選択します。(各項目の設定方法を参照)

設定を完了する場合

- ソフト設定後の操作を行います。(9ページ参照)

## 回線種別一覧表

表中の「○」はあり、「×」はなしを示します。

### 諸警報(小窓)回線(Nn-NC)に設定できる種別

液晶表示	回線種別	回線種別ごとの動作			
		蓄積 / 非蓄積	入力 自己保持	音響鳴動	回線別移信 (In-IC)
ケイホ	警報(自己保持なし)	非蓄積	×	※1 作動音響	※2 設定による
トラブル	外部トラブル	非蓄積	×	トラブル 音響	×

※1 警報音響設定にて、音響の有無を設定することができます。(25ページ参照)

※2 回線別移信設定による。(23ページ参照)

# 6. 代表移信設定

■ 代表移信 (GFa1・GFb1-GFc1、GFa2・GFb2-GFc2、GFa3-GFc3、GFa4・GFb4-GFc4、GFa5-GFc5) を出力するための条件を設定します。  
(複数の条件の設定が可能です。)



- 出力条件のもとになる回線種別がまったく存在しない場合は、その出力条件は液晶表示部に表示しません。  
(例)「警報」に種別設定された回線がない場合、「警報代表」は表示されません。
- 設定変更する場合は、すべての条件を確認し、該当しない条件の設定は「OFF」であることを確認してください。  
(例)「警報移信代表」にする場合、種別「ケイホ」を「ON」に設定するとともに、出荷時設定の「ガス ハッセイ」「ガス コショウ」を「OFF」にしてください。
- この設定にて「ガスもれ代表」「警報代表」「トラブル代表」をONに設定した場合でも、代表移信の有効/無効設定にてOFF(無効)に設定した回線の作動による場合は代表移信出力しません。

## 設定・変更方法

■ 設定可能な内容：代表移信設定一覧を参照

■ 出荷時設定

GFa1~GFa4	ガスもれ代表	:ON (出力する)
	その他	:OFF (出力しない)
GFa5	ガス漏れ検知器故障代表	:ON (出力する)
	その他	:OFF (出力しない)

- 下記は設定例を示します。

設定前の準備をする(9ページ参照)



項目	操作方法	液晶表示部の表示
設定項目選択	①「選択スイッチ(▼▲)」を押し、液晶表示部を代表移信設定に合わせて「実行スイッチ」を押しします。	
回線選択	②「選択スイッチ(▼▲)」を押し、設定したい代表移信番号に合わせて「実行スイッチ」を押しします。	<p>GFa1の条件を変更する場合</p> <p>代表移信番号 01:GFa1-GFb1-GFc1 05:GFa5-GFc5</p>
他の代表移信の出力条件を設定する場合	③「選択スイッチ(▼▲)」を押し、出力条件に合わせて「実行スイッチ」を押しします。	<p>ガスもれ代表を選択した場合</p>
別の条件を設定する場合	④「選択スイッチ(▼▲)」を押し、出力する場合は「ON」を、出力しない場合は「OFF」を選択し、「実行スイッチ」を押しします。	<p>出力しない場合</p>
代表移信番号選択に戻る	⑤「戻るスイッチ」を押しします。	
設定完了	⑥「戻るスイッチ」を押しします。	



他の設定項目の設定を行う場合

- 「選択スイッチ(▼▲)」を押し、次に設定する設定項目を選択します。(各項目の設定方法を参照)

設定を完了する場合

- ソフト設定後の操作を行います。(9ページ参照)



## ■ 代表移信設定一覧表

出力条件	液晶表示	出力条件が成立する要因	移信停止スイッチをONにした時の出力
ガスもれ代表	ガス ハッセイ	ガスもれが発生したとき	停止する
ガス漏れ検知器故障代表	ガス コソウ	ガス漏れ検知器故障トラブルが発生したとき	停止する
警報代表	ケイホウ	回線種別が「警報」の諸警報(小窓)回線に入力があったとき	停止する
トラブル代表	トラブル	トラブルが発生したとき(※1)	停止する
移信停止スイッチ	イソテイソウSW	移信停止スイッチが停止状態(ON)のとき	停止しない
スイッチ注意灯	SWチウイ	スイッチ注意灯が点滅しているとき	停止しない
移信停止無効	イソテイムコウ	移信停止スイッチで移信停止しない	停止しない

※1 トラブルの内容については「取扱説明書(点検・施工される方へ)の「トラブル確認の方法」を参照してください。

# 7.オプションスイッチ設定

■ オプションスイッチ(OP1～OP5)による代表移信(GFa1・GFb1-GFc1、GFa2・GFb2-GFc2、GFa3-GFc3、GFa4・GFb4-GFc4、GFa5-GFc5)の制御方法を設定します。



- 各オプションスイッチで制御できる代表移信出力は以下の通りです。  
(1つのオプションスイッチで、複数の代表移信出力を制御することはできません。)  
オプションスイッチ1(OP1):GFa1・GFb1-GFc1  
オプションスイッチ2(OP2):GFa2・GFb2-GFc2  
オプションスイッチ3(OP3):GFa3-GFc3  
オプションスイッチ4(OP4):GFa4・GFb4-GFc4  
オプションスイッチ5(OP5):GFa5-GFc5
- 「ON制御」に設定した場合、ON制御による代表移信出力は移信停止スイッチ操作をしても停止しません。
- 代表移信設定に設定した内容と、この設定にて設定した内容は両方とも動作します。  
(代表移信設定にてガスもれ代表移信に設定、この設定にて「ON制御」に設定した場合、ガス漏れ検知器の発報またはオプションスイッチ操作の両方とも移信出力します。

## 設定・変更方法

- 下記は設定例を示します。

設定前の準備をする(9ページ参照)

- 設定可能な内容：ミシヨ(未使用) :代表移信(GFa)の動作に影響を与えません。  
レトケイ(連動停止) :対応する(GFa)の代表移信出力を停止します。  
ONセキョ(ON制御) :対応する(GFa)の出力を強制出力します。
  - 出荷時設定 :全オプションスイッチ:ミシヨ(未使用)
- [使用例]
- GFa-GFc : 他設備への起動出力
  - GFb-GFc : 他設備への出力停止(遮断)



項目	操作方法	液晶表示部の表示
設定項目選択	①「選択スイッチ(▼▲)」を押し、液晶表示部をオプションスイッチ設定に合わせて「実行スイッチ」を押しします。	
オプションスイッチ選択	②「選択スイッチ(▼▲)」を押し、設定したいオプションスイッチ番号に合わせて「実行スイッチ」を押しします。	<p>オプションスイッチ1を変更する場合</p>
他のスイッチの制御を設定する場合	③「選択スイッチ(▼▲)」を押し、設定したい制御内容に合わせて「実行スイッチ」を押しします。	<p>ON制御に設定する場合</p>
制御内容選択		
設定完了	④「戻るスイッチ」を押しします。	



他の設定項目の設定を行う場合

設定を完了する場合

- 「選択スイッチ(▼▲)」を押し、次に設定する設定項目を選択します。(各項目の設定方法を参照)

- ソフト設定後の操作を行います。(9ページ参照)

■代表移信設定とオプション設定の組み合わせ表

- ・オプションスイッチ設定：ミヨク(出荷時設定)
- ・代表移信設定：インテイクOFF(出荷時設定)

		移信停止スイッチ：無効			移信停止スイッチ：有効		
代表移信設定 OPスイッチ設定		代表移信設定「インテイク：ON」			代表移信設定「インテイク：OFF」		
ミヨク	移信停止スイッチ状態 OPスイッチ状態	ON	OFF				
	ON	停止解除	停止解除				
	OFF	停止解除	停止解除				
レフトカテナ	移信停止スイッチ状態 OPスイッチ状態	ON	OFF				
	ON	移信停止	移信停止				
	OFF	停止解除	停止解除				
ONセキヨ	移信停止スイッチ状態 OPスイッチ状態	ON	OFF				
	ON	強制出力	強制出力				
	OFF	停止解除	停止解除				

# 8. 音声設定

■ ガスもれ発生時または、トラブル発生時に鳴動させる音声を設定します。



● 音声なしに設定した場合は、ガスもれ警報の音声とトラブル詳細音声も鳴動しなくなります。

## 設定・変更内容

● 下記は設定例を示します。

設定前の準備をする(9ページ参照)

- 設定可能な内容 : アリ(音声あり) : ガスもれ時、警報音+ガイダンス音声  
 トラブル時、警報音+音声
- ナシ(音声なし) : ガスもれ時、警報音のみ  
 トラブル時、警報音のみ
- 出荷時設定 : アリ(音声あり)



項目	操作方法	液晶表示部の表示
設定項目選択	①「選択スイッチ(▼▲)」を押し、液晶表示部を音声設定に合わせて「実行スイッチ」を押します。	
音声選択	②「選択スイッチ(▼▲)」を押し、設定したい音響に合わせて「実行スイッチ」を押します。 (「実行スイッチ」を押すと、音響が登録され、音声設定画面に戻ります。)	<p>「音声なし」に設定する場合</p>



### 他の設定項目の設定を行う場合

● 「選択スイッチ(▼▲)」を押して次に設定する設定項目を選択します。(各項目の設定方法を参照)



### 設定を完了する場合

● ソフト設定後の操作を行います。(9ページ参照)

【例】● ガス漏れ検知器が発報した場合

音声設定	鳴動音
アリ(音声あり)	ピー ガスもれです。ガスもれです。現場を確認してください。
ナシ(音声なし)	ピー

● 詳細については、[取扱説明書(取り扱いされる方への)「音声警報スピーカーについて」]を参照してください。

# 9. 時刻設定

■現在の日付、時刻を設定します。(現在時刻設定)

■定時試験を開始する時刻を設定します(定時試験開始時刻設定)



- 本受信機の運用にあたっては、必ず現在の日付と時刻を設定してください。
- 現在時刻を設定しないと、正しい発報/操作履歴データを記憶できませんので必ず設定してください。
- 受信機の交流電源スイッチを「切(OFF)」側(電池をはずした状態)にした時の現在時刻のバックアップ時間は約48時間です。

## 設定・変更方法

●下記は設定例を示します。

設定前の準備をする(9ページ参照)

- 設定可能な内容 : 現在時刻設定 : 年/月/日 時:分  
定時試験開始時刻設定 : 時:分
- 出荷時設定 : 現在時刻設定 : 不定  
定時試験開始時刻設定 : 11:00

項目	操作方法	液晶表示部の表示
設定項目選択	①「選択スイッチ(▼▲)」を押し、液晶表示部を時刻設定に合わせて「実行スイッチ」を押しします。	シ*コク セッテイ → [ケンサイ シ*コク] 15/01/02 03:05
現在時刻設定選択	②「選択スイッチ(▼▲)」を押し、現在時刻設定(ケンザイシ*コク)に合わせて「実行スイッチ」を押しします。	[ケンサイ シ*コク] 15/01/02 03:05 → ケンサイ シ*コク [15]/01/02 03:05
現在時刻変更箇所選択	③「選択スイッチ(◀▶)」を押し、変更する箇所(年、月、日、時、分のいずれか)にカーソル([ ])を合わせる。	分にあわせる場合 ケンサイ シ*コク → ケンサイ シ*コク [15]/01/02 03:05 → 15/01/02 03:[05] 年 月 日 時 分
他の箇所(年月日時分)を変更する場合		
現在時刻変更	④「選択スイッチ(▼▲)」を押し、カーソル位置の値を変更する。	5分から10分に変更する場合 ケンサイ シ*コク → ケンサイ シ*コク 15/01/02 03:[05] → 15/01/02 03:[10]
現在時刻確定	⑤「実行スイッチ」を押し、現在時刻(年月日時分)の変更を確定する。	ケンサイ シ*コク → [ケンサイ シ*コク] 15/01/02 03:[10] → 15/01/02 03:10
定時試験開始時刻設定選択	⑥「選択スイッチ(▼▲)」を押し、定時試験時刻設定(テイシケンシ*コク)に合わせて「実行スイッチ」を押しします。	[テイシケン シ*コク] 11:00 → テイシケン シ*コク [11]:00
定時試験開始時刻変更箇所選択	⑦「選択スイッチ(◀▶)」を押し、変更する箇所(時、分のいずれか)にカーソル([ ])を合わせる。	分に合わせる場合 テイシケン シ*コク → テイシケン シ*コク [11]:00 → 11:[00] 時 分
他の箇所(時分)を変更する場合		
定時試験開始時刻変更	⑧「選択スイッチ(▼▲)」を押し、カーソルの位置の値を変更する。	00分から30分に変更する場合 テイシケン シ*コク → テイシケン シ*コク 11:[00] → 11:[30]
定時試験開始時刻確定	⑨「実行スイッチ」を押し、定時試験開始時刻(時分)の変更を確定する。	テイシケン シ*コク → [テイシケン シ*コク] 11:[30] → 11:30
設定完了	⑩「戻るスイッチ」を押しします。	[テイシケン シ*コク] 11:30 → シ*コク セッテイ

他の設定項目の設定を行う場合

- 「選択スイッチ(▼▲)」を押し、次に設定する設定項目を選択します。(各項目の設定方法を参照)

設定を完了する場合

- ソフト設定後の操作を行います。(9ページ参照)

# 10. 部屋番号メッセージ設定

■ ガスもれ発生時に液晶表示部に表示させる部屋番号等のメッセージをガスもれ回線 (GLn-GC) ごとに設定します。



- ガスもれ回線に対して、メッセージ設定を行えます。
- この設定を行わない時は、ガスもれ発生時の液晶表示部には発報回線が表示されます。
- 先頭に「-」を入力すると数字が拡大表示設定になります。数字以外では拡大表示しません。
- 拡大表示を設定するときは「号」の表示はしません。

## 設定・変更方法

- 下記は設定例を示します。

設定前の準備をする (9ページ参照)

■ 設定可能な内容 : 設定元 : ガスもれ回線  
 設定文字数 : 7文字 (※1)  
 文字内容 : アルファベット (A~Z)、数字 (0~9)  
 「-」「号」「\_」(空白) (※2)

※1 拡大表示の時は「-」+6文字になります。

※2 専用ツール (FP2TG (ver4以降)) で設定する場合はカタカナも設定できます。

■ 出荷時設定 : 未設定

項目	操作方法	液晶表示部の表示
設定項目選択	① 「選択スイッチ (▼▲)」 を押し、液晶表示部を部屋番号メッセージ設定に合わせて「実行スイッチ」を押しします。(11ページ参照)	
設定元回線選択	② 「選択スイッチ (▼▲)」 を押し、設定したい回線番号に合わせて「実行スイッチ」を押しします。	回線1を選択した場合 
他の回線の文字を設定する場合	③ 「選択スイッチ (◀▶)」 を押し、文字を入力したい位置にカーソル ( _ ) を合わせて、「文字入力スイッチ」を押し、文字を入力します。入力方法は「文字入力操作について」(22ページ)を参照してください。	「1012号」と入力した場合 
文字登録	④ 「実行スイッチ」を押し、入力した文字を設定します。	
設定完了	⑤ 「戻るスイッチ」を押しします。	

他の設定項目の設定を行う場合

- 「選択スイッチ (▼▲)」 を押して次に設定する設定項目を選択します。(各項目の設定方法を参照)

設定を完了する場合

- ソフト設定後の操作を行います。(9ページ参照)

## 文字入力操作について

文字の入力は◀▶スイッチと文字入力スイッチで行います。

- ◀▶スイッチ : カーソル( \_ )の位置を移動します。
- A-Iスイッチ : 押すごとにカーソルの位置が「A」「B」…「I」の順に切り替わります。
- J-Rスイッチ : 押すごとにカーソルの位置が「J」「K」…「R」の順に切り替わります。
- S-Zスイッチ : 押すごとにカーソルの位置が「S」「T」…「Z」の順に切り替わります。
- -スイッチ : 押すごとにカーソルの位置が「-」「#」「(空白)」の順に切り替わります。
- 数字入力スイッチ(0-9) : カーソルの位置に数字が入力されます。  
(入力後カーソルの位置が右に移動します。)

(例1)「1012号」と入力する場合

操作方法	液晶表示部の表示
最初のカーソルの位置	GL001 [ _ _ _ ]
①「1スイッチ」を1回押す	GL001 [1 _ _ ]
②「0スイッチ」を1回押す	GL001 [10 _ ]
③「1スイッチ」を1回押す	GL001 [101 _ ]
④「2スイッチ」を1回押す	GL001 [1012 _ ]
⑤「-スイッチ」を2回押す	GL001 [1012号 ]

(例3)「1021号」と入力する場合

操作方法	液晶表示部の表示
最初のカーソルの位置	GL001 [ _ _ _ ]
①「-スイッチ」を1回押す	GL001 [- _ _ ]
①「▶スイッチ」を1回押す	GL001 [- _ _ ]
③「1スイッチ」を1回押す	GL001 [-1 _ _ ]
④「0スイッチ」を1回押す	GL001 [-10 _ _ ]
⑤「2スイッチ」を2回押す	GL001 [-102 _ _ ]
⑤「1スイッチ」を1回押す	GL001 [-1021 _ ]



- 拡大表示で設定した時の火災発報表示



(例4) アルファベット、数字、[-][号][空白]を用いて設定した時の火災発報表示

メッセージ設定	火災発報表示
[-A102 ]	A 102
[-A102号 ]	A 102
[-1 102 ]	1 102
[-1-102 ]	1- 102

(例2)「1012号」の「2」の文字を消す(空白にする)場合

操作方法	液晶表示部の表示
最初のカーソルの位置	GL001 [1012号 ]
①「▶スイッチ」を3回押す	GL001 [1012号 ]
②「-スイッチ」を3回押す	GL001 [101 号 ]

# 11. 回線別移信設定

■ ガスもれ回線 (GLn-GC)、諸警報 (小窓) 回線 (Nn-DC) 作動時に連動出力する回線別移信 (In-IC) を回線ごとに設定します。



- 1つの連動元回線に設定できる連動先の数は、本設定で最大100までです。
- 回線種別設定にて諸警報 (小窓) 回線の種別が「外部トラブル」に設定されている場合は、この設定は行えません。

## 設定・変更方法

● 下記は設定例を示します。

設定前の準備をする (9ページ参照)

- 設定可能な内容 : 連動元 : GLn・Nn  
連動先 : In  
設定 : ON (出力する)  
OFF (出力しない)
- 出荷時設定 : ガスもれ回線と回線別移信の1対1連動  
GL1 : I1のみ「ON」  
GL2 : I2のみ「ON」  
GL3 : I3のみ「ON」  
┆  
諸警報 (小窓) 回線 (Nn) はすべて「OFF」

項目	操作方法	液晶表示部の表示
設定項目選択	① 「選択スイッチ (▼▲)」を押し、液晶表示部を回線別移信設定に合わせて「実行スイッチ」を押します。(11ページ参照)	イシジ レント*ウ GL, N→ I → レント*ウモト [GL001] → I001 ON
連動元回線番号選択	② 「選択スイッチ (▼▲)」を押し、連動元とする回線番号に合わせて「実行スイッチ」を押します。	連動元にGL1を選択する場合 レント*ウモト [GL001] → [I001] ON 連動先移信番号 設定内容: ON (出力する) OFF (出力しない)
他の回線からの連動を登録する場合	③ 「選択スイッチ (▼▲)」を押し、連動制御させる移信番号に合わせて「実行スイッチ」を押します。	I11への連動制御を変更する場合 レント*ウモト GL001 → [I011] OFF → レント*ウモト GL001 → I011 [OFF]
連動先移信番号選択	④ 「選択スイッチ (▼▲)」を押し、連動させる場合は「ON」を、連動させない場合は「OFF」に合わせて「実行スイッチ」を押します。(1つの連動元から複数の回線別移信に連動させることができます。)	GL1からI11への連動制御をONにする場合 レント*ウモト GL001 → I011 [ON] → レント*ウモト GL001 → [I011] ON
他の移信への連動を登録する場合		
連動登録		
連動元回線選択に戻る	⑤ 「戻るスイッチ」を押します。	レント*ウモト GL001 → [I011] ON → レント*ウモト [GL001] → I001 ON
設定完了	⑥ 「戻るスイッチ」を押します。	レント*ウモト [GL001] → I001 ON → イシジ レント*ウ GL, N→ I

他の設定項目の設定を行う場合

- 「選択スイッチ (▼▲)」を押し、次に設定する設定項目を選択します。(各項目の設定方法を参照)

設定を完了する場合

- ソフト設定後の操作を行います。(9ページ参照)



# 12. 回線別移信停止設定

■ 回線別移信 (In-IC) がどのスイッチで停止されるかを設定します。



- 設定可能なスイッチのうち回線別移信 (In-IC) を停止するスイッチに設定できるのはいずれか1つです。
- この設定で回線別移信の停止スイッチに設定した場合でもスイッチ本来の機能は働きます。  
(例) オプションスイッチ1を設定した場合、オプションスイッチ1をONするとオプションスイッチ1設定でオプションスイッチ1に設定した機能が作動し、回線別移信 (In) が停止します。
- 回線別移信 (In) の共通線 (コモン) 端子についてIC以外 (IC0、IC1、...) を使用する場合は、この設定で設定したスイッチで回線別移信は停止しません。

## 設定・変更方法

- 下記は設定例を示します。

設定前の準備をする (9ページ参照)



- 設定可能な内容 : イシンテシスイッチ (移信停止スイッチ)  
OP1スイッチ (オプションスイッチ1)  
OP2スイッチ (オプションスイッチ2)  
OP3スイッチ (オプションスイッチ3)  
OP4スイッチ (オプションスイッチ4)  
OP5スイッチ (オプションスイッチ5)
- 出荷時設定 : イシンテシスイッチ (移信停止スイッチ)

[例] ● オプションスイッチ1に設定した場合の動作

オプションスイッチ1の状態	回線別移信 (In-IC)
OFF	※1
ON	OFF

※1 回線別移信設定による。(23ページ参照)

項目	操作方法	液晶表示部の表示
設定項目選択	① 「選択スイッチ (▼▲)」 を押し、液晶表示部を回線別移信停止設定に合わせて「実行スイッチ」を押しします。(11ページ参照)	
回線別移信連動停止スイッチ選択	② 「選択スイッチ (▼▲)」 を押し、回線別移信の連動停止スイッチを選択し、「実行スイッチ」を押しします。 (「実行スイッチ」を押すと、回線別移信停止設定を登録し、回線別移信停止設定画面に戻ります。)	<p>オプションスイッチ1に設定する場合</p>

他の設定項目の設定を行う場合

- 「選択スイッチ (▼▲)」 を押して次に設定する設定項目を選択します。(各項目の設定方法を参照)

設定を完了する場合

- ソフト設定後の操作を行います。(9ページ参照)

# 13. 警報音響設定

■警報回線 (Nn-NC) の作動時の音響「鳴動する」/「鳴動しない」を回線ごとに設定します。



- 回線種別設定にて「警報(自己保持なし)」に設定した諸警報(小窓)回線(Nn-NC)にのみ設定できます。
- その他の回線種別に設定されている回線は回線選択時に表示されなくなります。

## 設定・変更方法

● 下記は設定例を示します。

設定前の準備をする(9ページ参照)

- 設定可能な内容 : ON(鳴動する)  
OFF(鳴動しない)
- 出荷時設定 : 全回線 : ON(鳴動する)

項目	操作方法	液晶表示部の表示
設定項目選択	① 「選択スイッチ(▼▲)」を押し、液晶表示部を警報音響設定に合わせて「実行スイッチ」を押しします。(11ページ参照)	
回線選択	② 「選択スイッチ(▼▲)」を押し、設定したい回線番号に合わせて「実行スイッチ」を押しします。	<p>N1を変更する場合</p>
他の回線の音響鳴動を設定する場合 警報音響設定	③ 「選択スイッチ(▼▲)」を押し、「ON」/「OFF」を選択し「実行スイッチ」を押しします。	<p>「鳴動しない」に設定する場合</p>
設定完了	④ 「戻るスイッチ」を押しします。	

他の設定項目の設定を行う場合

- 「選択スイッチ(▼▲)」を押し、次に設定する設定項目を選択します。(各項目の設定方法を参照)

設定を完了する場合

- ソフト設定後の操作を行います。(9ページ参照)

# 14. 副受信機音響設定

■ ガスもれ回線 (GLn-GC)、諸警報 (小窓) 回線 (Nn-NC) の作動時の副受信機音響出力 (GIB+-GI-) 「出力する」/「出力しない」を回線ごとに設定します。

**注** 諸警報 (小窓) 回線の種別が「外部トラブル」に設定されている場合は、この設定は行えません。

## 設定・変更方法

● 下記は設定例を示します。

設定前の準備をする (9ページ参照)

- 設定可能な内容 : ON (出力する)  
OFF (出力しない)
- 出荷時設定 : 全ガスもれ回線 (GLn) : ON (出力する)  
全諸警報 (小窓) 回線 (Nn) : OFF (出力しない)

項 目	操 作 方 法	液 晶 表 示 部 の 表 示
設定項目選択	① 「選択スイッチ (▼▲)」を押し、液晶表示部を副受信機音響設定に合わせて「実行スイッチ」を押しします。(11ページ参照)	
回線選択	② 「選択スイッチ (▼▲)」を押し、設定したい回線番号に合わせて「実行スイッチ」を押しします。	<p>GL1を変更する場合</p>
他の回線の設定をする場合		
副受信機音響設定	③ 「選択スイッチ (▼▲)」を押し、「ON」/「OFF」を選択し「実行スイッチ」を押しします。	<p>出力しないに設定する場合</p>
設定完了	④ 「戻るスイッチ」を押しします。	

他の設定項目の設定を行う場合

● 「選択スイッチ (▼▲)」を押し、次に設定する設定項目を選択します。(各項目の設定方法を参照)

設定を完了する場合

● ソフト設定後の操作を行います。(9ページ参照)

# 15. 代表移信の有効／無効設定

■ガスもれ回線 (GLn-GC)、諸警報 (小窓) 回線 (Nn-NC) の作動について、代表移信 (GFan・GFbn-GFcn) の出力要因として「有効にする」／「無効にする」を回線ごとに設定します。

**注** 代表移信設定にて「ガスもれ代表」「警報代表」「トラブル代表」をONに設定した場合でも、この設定でOFF (無効) に設定した回線の作動による場合は出力しません。(代表移信設定を参照)

## 設定・変更方法

- 設定可能な内容：アリ (有効)、ナシ (無効)
- 出荷時設定：全回線：アリ (有効)

●下記は設定例を示します。

設定前の準備をする (9ページ参照)



項目	操作方法	液晶表示部の表示
設定項目選択	①「選択スイッチ (▼▲)」を押し、液晶表示部を代表移信の有効／無効設定に合わせて「実行スイッチ」を押しします。(11ページ参照)	
回線選択	②「選択スイッチ (▼▲)」を押し、設定したい回線番号に合わせて「実行スイッチ」を押しします。	<p>GL1を変更する時</p>
他の回線の設定をする場合		
代表移信有効／無効設定	③「選択スイッチ (▼▲)」を押し、「アリ」／「ナシ」を選択し「実行スイッチ」を押しします。	<p>「無効」に設定する場合</p>
設定完了	④「戻るスイッチ」を押しします。	



### 他の設定項目の設定を行う場合

- 「選択スイッチ (▼▲)」を押し、次に設定する設定項目を選択します。(各項目の設定方法を参照)



### 設定を完了する場合

- ソフト設定後の操作を行います。(9ページ参照)

# 16. 遅延開始音響設定

■遅延開始の音響「鳴動する」／「鳴動しない」を設定します。

## 設定・変更方法

●下記は設定例を示します。

設定前の準備をする(9ページ参照)

■設定可能な内容 : ON(鳴動する)  
OFF(鳴動しない)

■出荷時設定 : OFF(鳴動しない)

項目	操作方法	液晶表示部の表示
設定項目選択	①「選択スイッチ(▼▲)」を押し、液晶表示部を遅延開始音響設定に合わせて「実行スイッチ」を押します。(11ページ参照)	
遅延開始音響 鳴動する／ 鳴動しない 選択	②「選択スイッチ(▼▲)」を押し、「ON」/「OFF」を選択し、「実行スイッチ」を押します。 (「実行スイッチ」を押すと、遅延開始音響を登録し、遅延開始音響設定画面に戻ります。)	<p>遅延開始音響を「鳴動する」に設定する場合</p>

### 他の設定項目の設定を行う場合

●「選択スイッチ(▼▲)」を押し、次に設定する設定項目を選択します。(各項目の設定方法を参照)

### 設定を完了する場合

●ソフト設定後の操作を行います。(9ページ参照)

# 17. 移信用リレーユニット追加登録設定

■受信機に取り付けた別売りの移信用リレーユニットを自動で検索し、追加登録します。



- この設定は移信用リレーユニット (別売) を受信機に取り付けた後に行ってください。
- 追加する移信用リレーユニットのアドレスは出荷時に既に取り付けてある移信用リレーユニットの次のアドレスから順番に間を空けずに設定してください。  
(取付方法、アドレス設定方法は、移信用リレーユニットに付属の施工説明書を参照してください。)

## 設定・変更方法

- 設定可能な内容 : 検出された移信用リレーユニット (別売) を追加登録
- 出荷時設定 : ナシ (追加登録なし)

● 下記は設定例を示します。

設定前の準備をする (9ページ参照)



項目	操作方法	液晶表示部の表示
設定項目選択	① 「選択スイッチ(▼▲)」を押し、液晶表示部を移信用リレーユニット追加登録設定に合わせて「実行スイッチ」を押します。(11ページ参照)	<p>この時に既に追加登録されているユニットの回線番号の範囲が表示されます。</p>
ユニット検索開始	② 「選択スイッチ(▼▲)にて、「H」を選択し、「実行スイッチ」を押すと、検索が開始されます。	<p>ハイ : 自動検索開始 イイエ : 戻る</p>
ユニット検索完了	③ しばらくすると検索が完了します。	
追加登録するユニットの確認	④ 「選択スイッチ(▼▲)」を押すごとに、追加登録するユニットのアドレス(AD**)と移信番号(I***-I***)が表示されます。	<p>追加するユニットの移信番号      エラー表示 (30ページ参照)</p>
ユニット登録画面	⑤ 「実行スイッチ」を押すと、ユニット登録画面に切り替わります。	<p>2ユニット (I31~I90) を追加する場合</p> <p>追加登録となるユニットの移信番号の範囲</p>
ユニット登録	⑥ 「選択スイッチ(▼▲)」を押し、「H」を選択し、「実行スイッチ」を押します。	
設定完了	⑦ 「戻るスイッチ」を押します。	



他の設定項目の設定を行う場合

設定を完了する場合

- 「選択スイッチ(▼▲)」を押して次に設定する設定項目を選択します。(各項目の設定方法を参照)

- ソフト設定後の操作を行います。(9ページ参照)

## エラー表示について

ユニット自動検索後「追加登録するユニットの確認」で下記のエラーが表示された場合は、エラー箇所を修正し、この設定を再度やり直してください。



### ●エラー表示の内容

- 「non」…該当アドレスにおいてアドレス番号の間が空いた状態となっています。  
ユニットが正しく接続されているか、アドレスが正しく設定されているか確認してください。  
(例：AD01の次のアドレスがAD03の場合、AD02が「non」)
- 「out」…該当アドレスが登録範囲外のため登録できません。  
アドレスが正しく設定されているか確認してください。
- 「Err」…該当アドレスからの応答が異常です。  
ユニットが正しく接続されているか、アドレスが正しく設定されているか、  
(アドレスが他のユニットと重複していないか)確認し、間違いがない場合は  
ユニットを交換してください。

# 18. 設定内容の初期化

■ ソフト設定の内容を出荷時の状態に戻します。



- 設定後の手順(9ページ参照)を行わないと、初期化されたデータの保存はされません。
- 出荷時の設定については「設定項目一覧表」(3~8ページ)を参照してください。

## 設定・変更方法

● 下記は設定例を示します。

設定前の準備をする(9ページ参照)



項目	操作方法	液晶表示部の表示
設定項目選択	①「選択スイッチ(▼▲)」を押し、液晶表示部をリセットに合わせて「実行スイッチ」を押しします。(11ページ参照)	リセット  → リセット OK? [イエ]
登録内容の初期化	②「選択スイッチ(▼▲)」にて、「H」を選択し、「実行スイッチ」を押しします。	リセット OK? [ハイ] → リセット ハイ : 初期化する イイエ : 初期化しない



他の設定項目の設定を行う場合

- 「選択スイッチ(▼▲)」を押し、次に設定する設定項目を選択します。(各項目の設定方法を参照)



設定を完了する場合

- ソフト設定後の操作を行います。(9ページ参照)



# 19. 設定データSD読み込み

■ パソコン上の専用ツール (FP2TG (ver4以降)) で作成し、SDカードに出力した設定データを受信機に読み込みます。

1 FP2TG (ver4以降) で作成した設定データ (TABLE. 2TG) が保存されたSDカードを準備します。

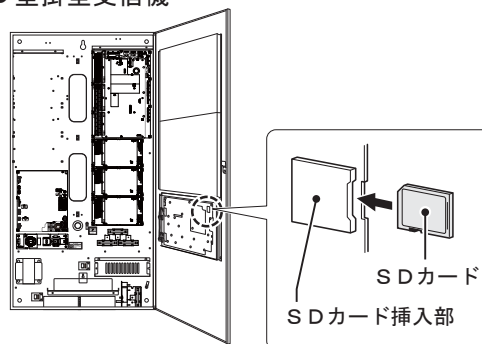


- SDカードは付属していません。別途ご購入ください。
- パナソニック (株) 製のSDカードあるいはSDHCカードをお使いいただくことをおすすめします。
- FP2TG (ver4以降) で受信機の設定データを作成する方法については、FP2TG (ver4以降) の操作説明書を参照してください。
- FP2TG (ver4以降) で作成した設定データの受信機のハード構成 (ユニット構成) と、実際の受信機のハード構成が異なる場合は、受信機に設定データを読み込むことができませんので、FP2TG (ver4以降) で設定データを作成するときは、受信機構成設定を間違いないように正しく行ってください。(受信機構成設定内容は、機器仕様書の「FP2TG (ver4以降) 受信機構成設定」を参照してください。)
- 設定データのファイル名は「TABLE. 2TG」固定です。ファイル名が異なると受信機に設定データを読み込むことができませんので、間違いないことを確認してください。

2 受信機の扉を開いて、受信機内の操作部裏にあるSDカード挿入部に、設定データが保存されているSDカードを挿入します。

- 向きに気を付けて「カチッ」と音がするまで奥に挿入してください。

● 壁掛型受信機



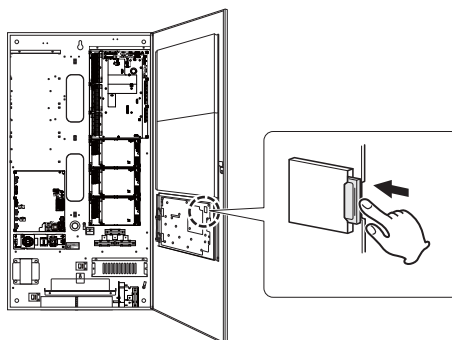
3 受信機で以下の操作をしてください。

設定前の準備をする (9ページ参照)

項目	操作方法	液晶表示部の表示
設定項目選択	①「選択スイッチ (▼▲)」を押し、液晶表示部を設定データSD読み込みに合わせて「実行スイッチ」を押し、SDカードに保存されている設定データの件名 (*****?) と設定データの更新日時 (月/日 時:分) が間違いないことを確認します。	7月29日15時41分更新のデータの場合 セッテイ SD ヨミコミ ▲ SD → ジ ュシンキ ▼ *****? ヨミコミ? 07/29 15:41 [ハイ] [アイエ] 更新日時
設定データ読み込み開始	②「選択スイッチ (▼▲)」にて、「M」を選択し、「実行スイッチ」を押します。	*****? ヨミコミ? 07/29 15:41 [ハイ] [アイエ] ハイ : 読み込み開始 アイエ : 戻る ヨミコミチュウ SD → □□□□□□ ジ ュシンキ 設定データの読み込みが開始され、進行状況が表示されます。
設定データ読み込み完了	③しばらくすると進行表示がすべて「■」にかわり読み込みが完了し、受信機が再起動し、平常時の状態に戻ります。	ヨミコミチュウ SD → ■■■■■■■■ ジ ュシンキ キト' ウチュウ

4 受信機からSDカードを取り出してください。

- 「カチッ」と音がするまで押し、まっすぐ引き抜いてください。



## 20. 通常監視中にソフト設定内容を確認する方法

■通常監視中でもソフト設定内容をソフト設定確認画面で確認することができます。

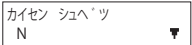


- ソフト設定確認画面では、設定内容の変更はできません。
- ソフト設定確認画面は、遅延中、ガスもれ発生時に表示することはできません。

### ソフト設定確認画面表示方法

●ソフト設定内容を確認するには、通常監視状態で以下の操作を行います。

① 扉を開けて、受信機内部のソフト設定スイッチを約2秒間押し続けます。

- ソフト設定確認画面表示開始音(ピッ)が鳴り、液晶表示部にソフト設定確認画面  が表示され、スイッチ注意灯が点滅します。

② 扉を閉めます。

③ 設定内容を確認します。

- ソフト設定確認画面の各設定項目の操作方法は設定時と同じです。  
(各設定項目の「設定・変更内容」参照)  
(設定内容の変更は行えません。)

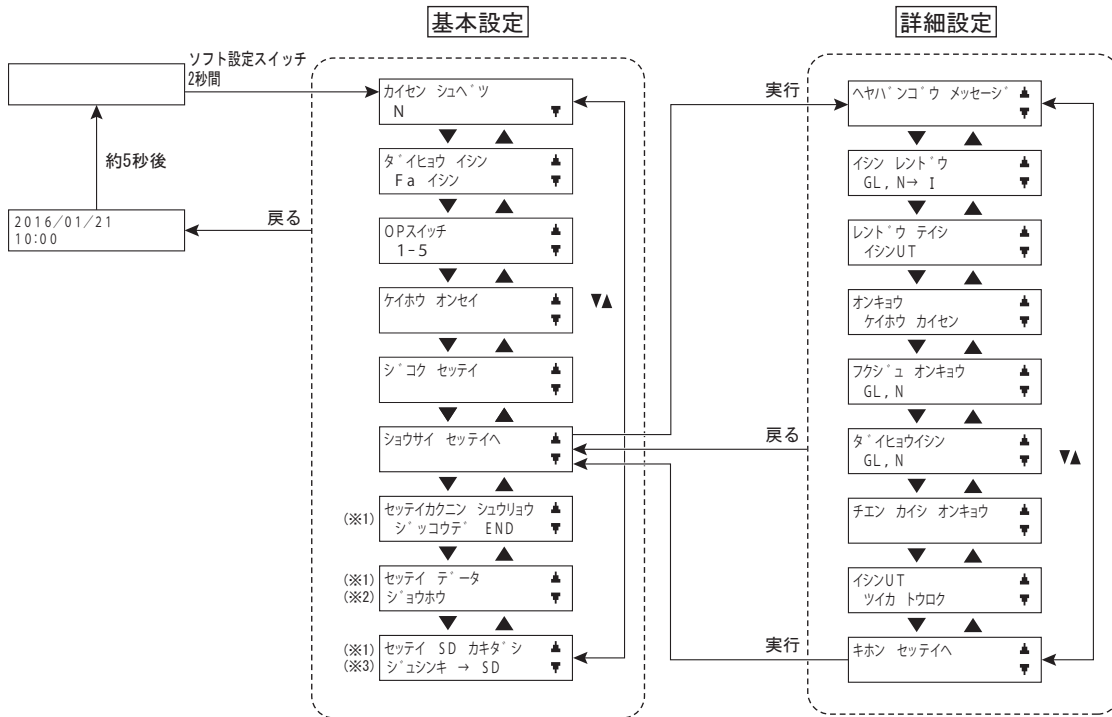
### ソフト設定確認画面終了方法

●ソフト設定確認画面を終了するには、通常監視状態で以下の操作を行います。

■基本設定項目選択画面で戻るスイッチを押します。詳細設定項目選択画面の場合は戻るスイッチを2回押します。

- スイッチ注意灯が消灯し、平常時の状態に戻ります。

## ソフト設定確認画面の構成



(※1) ソフト設定確認画面でのみ、表示されます。

(※2) 操作方法は、下表を参照してください。

(※3) 操作方法は、35ページを参照してください。

### ■設定データ情報の確認

- 設定データをSDカードから読み込んだ後の確認や、SDカードに書き出す前の確認のために、以下の操作により、受信機の設定データの件名名称 (FP2TG (ver4以降) で設定) と更新日時を液晶表示部に表示することができます。

項目	操作方法	液晶表示部の表示
確認する設定項目選択	① 「選択スイッチ(▼▲)」を押し、液晶表示部を設定データ情報に合わせて「実行スイッチ」を押すと、件名名称 (*****) と設定データの更新日時 (月/日 時:分) が表示されます。	7月29日15時41分更新のデータの場合 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <div style="text-align: right; margin-bottom: 5px;">件名</div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>セッテイ データ ▲</span> <span>***** [モトール]</span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>ショウホウ ▼</span> <span>07/29 15:41</span> </div> <div style="text-align: right; margin-top: 5px;">更新日時</div> </div>
操作終了	② 「戻るスイッチ」を押します。	***** [モトール] 07/29 15:41 → セッテイ データ ▲ ショウホウ ▼

# 21. 通常監視中に設定データをSDカードに書き出す方法

■SDカードに書き出した設定データは、FP2TG(ver4以降)に取り込んで、設定内容の確認や変更、帳票出力が行えます。(詳しくはFP2TG(ver4以降)の操作説明書を参照してください。)

## 1 SDカードを準備します。

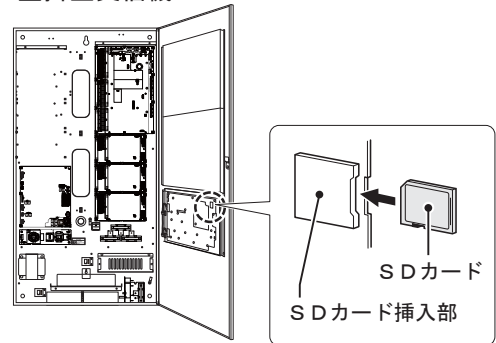


- SDカードは付属していません。別途ご購入ください。
- パナソニック(株)製のSDカードあるいはSDHCカードをお使いいただくことをおすすめします。
- 受信機から書き出される設定データはSDカードのルートディレクトリにファイル名“TABLE. 2TG”で保存されます。すでに同じファイル名のデータがSDカードのルートディレクトリに存在する場合は、上書き保存されます。

## 2 受信機の扉を開いて、受信機内の操作部裏にあるSDカード挿入部に、SDカードを挿入します。

- 向きに気をつけて「カチッ」と音がするまで奥に挿入してください。

●壁掛型受信機



## 3 受信機で以下の操作をしてください。

ソフト設定確認画面開始操作を行う(33ページ参照)



項目	操作方法	液晶表示部の表示
SD書き出し項目を選択	①「選択スイッチ(▼▲)」を押し、液晶表示部を設定データSD書き出しに合わせて「実行スイッチ」を押します。	セッテイ SD カキタ <sup>*</sup> シ シ <sup>*</sup> ユシキ → SD → セッテイ SD カキタ <sup>*</sup> シ OK? [イエ]
設定データ書き出し開始	②「選択スイッチ(▼▲)」にて、「ハイ」を選択し、「実行スイッチ」を押します。	セッテイ SD カキタ <sup>*</sup> シ OK? [ハイ] → カキタ <sup>*</sup> シチュウ モト <sup>*</sup> ルテ <sup>*</sup> □□□□□□□□ チュウタ <sup>*</sup> ン ハイ : 書き出し開始 イエ: 戻る 設定データの書き出しが開始され進行状況が表示されます。
設定データ書き出し完了	③しばらくすると進捗表示がすべて「■」にかわり書き出しが完了します。	カキタ <sup>*</sup> シチュウ モト <sup>*</sup> ルテ <sup>*</sup> ■■■■■■■■ チュウタ <sup>*</sup> ン → カキタ <sup>*</sup> シ カンリョウ [モト <sup>*</sup> ル]
書き出し操作終了	④「戻るスイッチ」を押します。	カキタ <sup>*</sup> シ カンリョウ [モト <sup>*</sup> ル] → セッテイ SD カキタ <sup>*</sup> シ シ <sup>*</sup> ユシキ → SD



### 他の設定項目の確認を行う場合

- 「戻るスイッチ」を押した後「選択スイッチ(▼▲)」を押して次に確認する設定項目を選択します。(各項目の確認方法を参照)

### 設定確認を完了する場合

- 「戻るスイッチ」を2回押すと、ソフト設定確認画面が終了し、スイッチ注意灯が消灯し、平常時の状態に戻ります。

## 4 受信機からSDカードを取り出してください。

- 「カチッ」と音がするまで押し、まっすぐ引き抜いてください。

